

令和5年度 岐阜市立女子短期大学 国際コミュニケーション学科
一般選抜 I 入学試験問題 (小論文) 問題用紙

1 / 1

日本における「文系」と「理系」の分類および進路選択をめぐるジェンダー (社会的性差) の影響力について書かれた以下の文章を読み、以下の2つの問いに答えなさい。

問1: 日本における進路選択にジェンダーがどのように影響力を及ぼしているか、300字程度でまとめなさい。(60点満点)

問2: 日本における「文系」と「理系」の分類、進路選択をめぐるジェンダーの影響について、あなたの考えを300字程度で述べなさい。(40点満点)

※枠内については、許諾の都合により、

文章と問題の掲載を省略します。

*OECD: 経済協力開発機構の略。先進国を中心に38カ国が加盟。

出典: 隠岐さや香『文系と理系はなぜ分かれたのか』星海社、2018年、156-158頁 (一部改変)

令和5年度一般選抜Ⅰ入試（小論文） 解答例

【解答例】

問1

※枠内については、許諾の都合により、
文章と問題の掲載を省略します。

(300字例 (300字))

【採点基準例】

問1 60点

論点は以下の4点

- 1：日本の進路における男女差が大きい
 - 2：理工系に女性が極端に少なく、逆に人文学部系やサービス系学部に相対的に多い。
 - 3：その背景には「男女で適性が違う」などの考え方がある。
 - 4：男女のジェンダーに関する思い込みによる希望を無視した進路の推奨は、不幸なことである。
- ・すべて言及あり・・・減点なし
 - ・3点に言及・・・10%減点、以下10%ずつ減点
 - ・文字数での減点・・・270字以下は5%、240字以下は10%減点
 - ・文章の流暢さなどによる加減（10点程度の幅で）

問2 40点 以下の点を主に確認する

- ・文字数での減点・・・270～330字は減点なし、240～270は10%減、以下30字ごとに10%
- ・意見（進路選択や文理分類の男女差などへの賛成・反対など）が明確かどうか
- ・意見に対する論拠、なぜそう考えるかが示されているか
- ・文章の流暢さや誤字脱字などによる加減

×自身（採点者）の考えと異なるため減点、という採点